

景色通信 Vol.28 『イタリア追想』

講演会『イタリアの街角から』(2010年9月18日)開催を前に、私のイタリア旅行を追想することにした。もう4年前になるが、トスカーナ地方等を11日間旅した記憶。今夏の日本の猛暑でも、あのとときのキーンとした寒さを思い出し、旅の思い出とは五感にうったえるもの、とつくづく感じてしまう。訪れた季節はヴェネチアの仮面祭りに合わせての2月だった。世界各国から参加者が集まって来ていて、みんな「写真撮らせて!!」というリクエストに快く応じてくれる。それから、化粧品(口紅)などの色名には都市名『シエナ』はよく使われていて、この街は以前からとても訪れたい場所だった。なるほどこの土地の色は、この茶色のバートオレンジ系だ。窓枠は青みの多い青緑色でおしゃれな配色。この時はシエナの聖堂は改装中で、大きなテントには見事なだまし絵が描かれていた。アーケードの発祥、ミラノのドゥオモで見たマクドナルドの看板は、いつもの赤に黄色だったら無粋かもしれないけれど、ここで見た看板は景観に配慮していて流石だと思った。また、カプリ島にあったタイルの案内板も小粋で印象深い。イタリアを歩けば出会う、ちょっとした発見…。講演会では最近のイタリア色彩事情も伺えそうで、今からとても楽しみだ。

(山川やえ子)



瞳の色しかわからないけど、どこの国の人かしら？



シエナの街なみは茶色いトーンで、どこか洒落て見える。



ドゥオモのアーケードにあるシックなマクドナルド。

『環境色彩研究会 公開講演会』

イタリアの街角から・・・3000年の時が育んだ「まちづくりの色彩作法」

講師：長谷川博士（日本色彩学会 環境色彩研究会会員）

日時：2010年9月18日（土）14：00 16：30

会場：東京塗料会館

参加費：2,000円（学生1,000円）日本色彩学会会員以外の参加も歓迎。

申し込みは、山川やえ子幹事(mickey1116@mvf.biglobe.ne.jp)まで。